

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 てらびあぼけっと広島中央教室

保護者等数(児童数) 31 回収数 16 割合 51 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	16				のびのびと活動できるようにとでも工夫されていると思います。	個別療育を行うためのスペースと小集団活動を実施するためのスペースを設けています。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	15			1	毎回、手厚く支援していただいています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	15				1 玄関が狭くて混雑します。子どもが自分で靴を履く練習が難しいです。	玄関での混雑が解消できるよう下駄箱を増やし、スペースを広くしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	16				とても過ごしやすい教室だと常にも感じます。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	16					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	15			1		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	16					
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	15	1			たくさんの遊びを取り入れて下さり、毎回子どもが大変楽しませていただいています。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	6	1	2	7		
適切な 支援の 提供	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	16				とても丁寧かつ分かりやすく説明していただきました。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	15			1	具体的に日々の活動内容や長期内容まで、例を出しながら説明して下さいます。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	12	2	1	1	家庭での取り組み方や、声掛けの方法を必要な時に分かりやすく教えてくださいます。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	16				ちょっとした困り事でも次回の支援の課題としてくださっていたり、好きなこともすぐに取り入れてくださっています。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	6				不安や相談したい事があると、長時間相談に乗ってくださり、不安解消を全力でして下さいます。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている			3	5	8 情報共有ができるならば交流が有るのも助かるかと思いますが日時次第で参加できないことも多く開催されても困るかと思ます。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	16				とても迅速かつ丁寧に対応していただいています。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	16					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	13	1	1	1		
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	16					
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	16				詳しく丁寧に教えていただきました。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	16					
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	16				まだ話せませんが、迎えに行った時の表情を見るたび、とても楽しんで過ごしたのだと感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。	
	23	事業所の支援に満足している	16				いつも温かく、手厚く支援していただき親子ともに非常に安心感をもって通わせていただいております。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

事業所名 　　てらびあぼけつと広島中央教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4件	0件	個別療育を行うためのスペースと小集団活動を実施するためのスペースを設けています。	
	2	職員の配置数は適切である	4件	0件	保育士・公認心理師 児童指導員を配置しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4件	0件	玄関からバリアフリーの構造となっており、玄関正面にボードを設置し、情報共有しています。	玄関での混雑が解消できるよう下駄箱を増やし、スペースを広くしていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4件	0件	毎日、玩具・教材の消毒を実施するとともに教室内は常に換気と空気清浄機を使つての消毒を行っています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4件	0件	職員会議を通じて毎月の事業目標や個人目標を設定し、到達したかどうかを報告し合っています。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4件	0件	保護者アンケートを実施し内容の確認を行い意見を参考にしながら業務改善を行っています。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4件	0件	てらびあぼけつとの本部のHP及びてらびあぼけつと広島中央教室のHPに掲載しています。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0件	4件		現在行っていません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4件	0件	虐待防止や身体拘束廃止、感染症予防に対する研修を実施しています。社外研修にも積極的に参加しています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4件	0件	計画書を作成する前や更新を行う前に必ず保護者と面談を行い、アセスメントを実施しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4件	0件	てらびあぼけつとオリジナルのアセスメントシートにて、課題の抽出に努めています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4件	0件	本人の意向や家族の意向を伺い、地域課題についても項目を設けて検討しています。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4件	0件	全職員で共有できるように、会議を開催しています。その時の意見をもとに再検討を行っています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4件	0件	朝礼にて担当職員や個別支援内容を報告し共有をはかっています。一日の終わりに終礼を行い反省点や改善点などを報告しています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4件	0件	小集団活動や個別支援プログラムについて職員間で意見を出し合い、創作しています。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	4件	0件	プログラム自体に個別支援の時間と小集団活動の時間を設け、それぞれの中で目標設定を行い、支援を実施しています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4件	0件	毎朝、朝礼にて担当職員で個別支援内容を報告し共有をはかっています。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4件	0件	毎日終礼を実施し反省点や次回の課題を話し合い、共有を行っています。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4件	0件	個別記録をしっかりととり、ABAセラピーに関する項目ごとの記録もとって状況把握に努めています。	
	20	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4件	0件	最低半年に1回は支援計画項目ごとにモニタリングを実施し状況把握に努めるとともに保護者様にも意見を聞き、見直しの必要性を共有しています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4件	0件	児童発達支援管理責任者が参加しています。会議内の情報については職員にも共有しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4件	0件	通われている幼稚園や保育園からの見学や相談を受け付けたり、現状を報告するなど連携して情報共有に努めています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0件	4件		医療的ケアの必要なお子様や重度心身障害児が利用していないため、実施していません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0件	4件		医療的ケアの必要なお子様や重度心身障害児が利用していないため、実施していません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	0件	要望があれば、療育内容や目的、計画内容などを共有し、相互理解に努めています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0件	4件		年長児が少なく連携がとられることはありませんでした。ご要望に応じて行っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4件	0件	毎月、地域の基幹支援センターの勉強会や会議に参加して助言や研修を受けています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0件	4件		今後は近隣のこども園等とも連携を取っていきたいと思います。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4件	0件	毎月地区の基幹支援センターにて開催される部会に参加し、交流に努めています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4件	0件	毎回、療育内容について保護者にヒアリングを実施し発達の状況や今後の課題について説明し共有を図っています。	毎回のフィードバックの時間を活用しながら保護者様との共有理解に努めています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0件	4件		家族会での交流等で実施できるように努めます。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4件	0件	契約前に説明するほか、最新のものを玄関に掲示していつでも目を通すことができるようにしています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4件	0件	必ず保護者とアセスメントやモニタリングを行い支援計画を作成し、同意を得ています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4件	0件	必要に応じて別枠のお時間を取って相談に応じています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0件	4件		実施できていません。 今後は保護者の意向も伺いつつ活動に向けて職員一丸となって取り組みます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4件	0件	迅速に対応させていただいております。必要に応じて関係機関との連携を行っています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4件	0件	ホームページにて、活動内容をブログ内に掲載しています。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4件	0件	契約時に取り扱いについて説明した上で同意を得ており、特定の者以外は見ることができないよう鍵付きの書庫に保管しています。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4件	0件	文章や言葉だけではなく視覚支援カードなどを用いた環境を整えるなど工夫を凝らしています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0件	4件		積極的な交流は図れていませんが行事に参加するなどして交流を目指していきます。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4件	0件	各種マニュアルを整備し、共有に努めています。 年間訓練計画を定めて定期的に実施しています。
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4件	0件	年間に2回総合消防訓練を実施しています。他、洪水や地震などの想定も考慮しています。	
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	4件	0件	アセスメントシートに服薬情報や予防接種などの項目を設けて記載し、共有しています。	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0件	4件		食事提供は実施していません。
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4件	0件	ヒヤリハット報告書をいつでも記載できるようにし、それを職員会議で共有しています。	
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4件	0件	年1回の虐待防止研修を全職員で受講しているほか、身体拘束防止のための研修も行っています。また、社外研修にも積極的に参加しています。	
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4件	0件	身体拘束廃止のために研修を実施しています。 他、マニュアルや委員会を開催し情報共有をはかっています。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。